

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	07_福島県
市区町村名	07214本宮市
自治体区分	都道府県

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状値の数	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
07214本宮市	②学校と地域の課題	03 学校支援ボランティアの確保・育成	新規ボランティアスタッフの確保状況が停滞している一方で、ボランティアスタッフの年齢層が上がり、地域・活動内容によっては人手が不足している。支援の内容次第では、今後、依頼を受けることができないというケースが生じる恐れがある。	・事業の紹介とスタッフ募集のお知らせを、市内回覧物として1回は発行する。 ・FMモットコム市の情報コーナー内で、スタッフ募集のアナウンスを入れる。 ・市の広報誌に「事業の紹介とスタッフ募集」に関する記事を掲載する。	・事業の紹介とスタッフ募集のお知らせを、市内回覧物として発行する ・FMモットコム市の情報コーナー内で、スタッフ募集のアナウンスを入れる ・市の広報誌に「事業の紹介とスタッフ募集」に関する記事を掲載する ・ホームページに学校支援ボランティアに関する情報を掲載する	・学校教育へ参画する地域住民が増える。 ・幅広く、多様なかたちでの地域住民による学校支援を可能にする。	年度内に1回でもボランティアへ参加した地域住民数	117	人	150	151	04 本年度の目標値を上回り、課題の解決に向けて大きな成果が見られた 各学校の依頼を基に学校支援に参画する地域住民が増えており、幅広い学校授業の支援が行われている。現状学校支援に参画する方の年齢層が高くなっているため、次世代の学校支援参画者を育成・創出する課題がある。
07214本宮市	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	放課後子ども教室参加児童の保護者から「子どもがいつも楽しみにしている」という声が多い中、「見学したい」「スタッフの紹介のお便りを見たい」といった意見もよくあがる。学校や児童クラブとはまた異なった環境であることもあり、保護者に向けて、より開けた環境づくりが求められている。	・保護者が見学できるような体制の構築および毎月のお便りにおける周知 ・毎月のお便りを通じたスタッフの紹介	・保護者が見学できるような体制の構築および毎月のお便りにおける周知をする ・毎月のお便りを通じたスタッフの紹介 ・ホームページなどを活用した広報活動（活動の様子や、参加者〔児童・スタッフ〕の声などを掲載する）	事務局からのこまめな情報提供や活動の見学を通して、安心して子どもを活動に参加させることのできる保護者が増える。	「遊友クラブへ子どもを安心して参加させることができる」「遊友クラブについて十分な情報が提供されている」と回答した参加児童保護者の割合（本宮市文化スポーツ振興課によるアンケート調査）	100	%	100	100	04 本年度の目標値を上回り、課題の解決に向けて大きな成果が見られた おたよりの配布や活動の内容の多様化により、遊友クラブに参加する児童の保護者から理解を得られている。年1回行うアンケートでは活動面等で多くの要望が寄せられており、要望を基に運営できるよう努めていきたい。